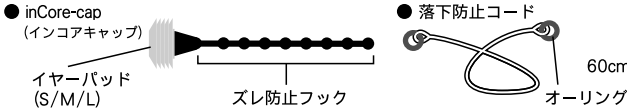


# 取扱説明書 ※注意点を記載しております。必ずお読みください。

お好みサイズで、できるだけ耳孔の入口をふさぐ耳栓です

## 各部名称 (JIS耳栓1種)

裏面もお読みください



## ズレ防止フックについて(重要)

フックが邪魔になる場合はパッドの向きが変わらない範囲で任意にカットできます。

△ 切り過ぎ注意!



※ フックが短いと密閉ができずに発汗や皮脂によるフックでのズレ防止が機能しない場合があります。

## ズレ防止フックのカットについて(重要)

必ず球の先端部を垂直にカットしてください。球との間や、斜めにカットすると耳に痛みが生じます。

(切口断面図)

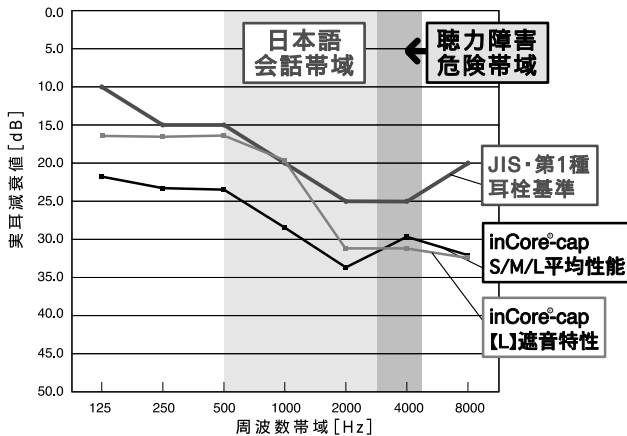


## 落下防止コードを使用する場合

- 1 オーリングをフック後方の先端にあてます。
- 2 オーリングとフックの接点を指でつまみます。
- 3 そのままコードを引っ張ってオーリングを伸ばし、フックにオーリングを引っ掛けます。
- 4 引っ掛けたオーリングをパッド方向へずらしします。(はずれ防止)

## 遮音性能 (JIS T8161 EP-1<1種>)・第三者機関JIS基準測定値

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
JIS 1種規準	10以上	15以上	15以上	20以上	25以上	25以上	20以上
遮音値(dB)	21.9	23.2	23.3	28.4	33.9	29.7	32.0

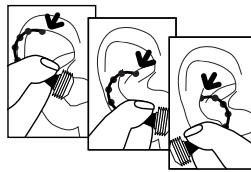


## 装着方法(Lサイズ:声・警報音が一番聴こえやすい/JIS耳栓1種性能適合)

耳孔の形・大きさは人により様々で、左右でも異なります。パッドの向きを変えても大きめのサイズで密閉できない場合は小さいサイズへ変更します(小サイズの場合、全体的に遮音率がアップします)

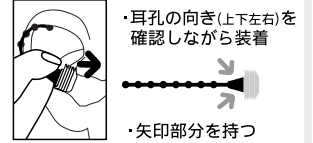
△ 本製品着脱の際は、鼓膜にダメージを与えないようゆっくりと行ってください。耳から落ちる、また遮音不可の場合は装着の向きを変えらるとほとんどフィットします。

### 1 お好みサイズのフック先端を耳にひっかける。



※上の参考例のように耳介のひっかけりの良いところ(どこでも可)でフックの仮止めをする。

### 2 フックを耳にひっかけた状態でパッドを耳孔に装着。



Point 耳孔の向きを探りながら装着しますが、難しい場合は周囲の人に耳孔の方向を確認してもらうとしっかり装着できます。

### 3 Lサイズの装着イメージ。大きなサイズで耳の手前をふさぎます。



・自分に合ったサイズで、なるべく耳の手前(浅い部分)をふさぐ

Point 2→1と逆の順序で装着した場合、後からひっかけたフックの曲がり具合・テンションのかり方で耳孔とパッドに隙間ができ、密閉が悪くなる場合があります。

### 4 耳の近くで親指・人さし指・中指を擦り合わせ、摩擦音の聴こえを確認し、音がしなければOKです。



・5~10kHzの擦れ音で確認

【重要】 Lサイズでは人の声等がよく聴こえますがJIS規格の遮音性能を保持しています。

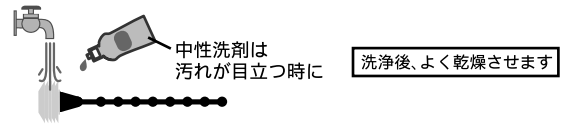
Point 密閉の簡易確認方法ですが、難聴の方・難聴の傾向がある方はこの方法では確認いただけません。

摩擦音が聴こえる場合は1→4をくり返します。

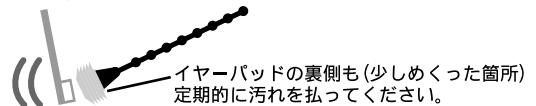
## お手入れについて

1 定期的に水洗いをします。汚れが目立つ時は、中性洗剤を少量垂らし、よく水洗いをしてください。(超音波洗浄機も使えます)しっかりと乾燥させた後に使用します。

※湿ったまま使用すると、耳の炎症や疾患の原因となります。



2 イヤーパッド中心の穴や、フックとイヤーパッドの接合部に耳あかや汚れがたまってきた場合は先の細いブラシ等で汚れを払います。



## 保管について

- 極端な高温多湿は避け、周囲温度5~35℃、湿度35~85%の範囲内でご利用ください。
- 自動車内など、直射日光のあたる場所には放置しないでください。
- 衝撃や過度なひっぱりなど、無理な力を与えないでください。
- 熱湯を直接かけたり、火気類を直接接触させる、または近くに放置しないでください。

△ 本製品を使用して、体調不良等生じた場合は、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。

ナップエンタープライズ株式会社

〒812-0044 福岡市博多区千代4丁目29-46 アストール博多ビル  
TEL : 092-643-5688(代) FAX : 092-643-5675 <http://www.incore.jp/>  
営業時間: 月~金(祝日除く) 9:00~17:00

※ inCoreはナップエンタープライズ(株)の登録商標です。